

1994.11.23 毎日新聞

企業家、学生らが  
ビジネス問題など討論  
松江で神在月  
参加者は熱心にメモをとっ  
ていた。

松江で神在月  
縁むすび全国大会

全国の企業家や学生らが  
ビジネス、環境問題などを  
話し合う「神在月縁むすび  
全国大会」が二十六日、松  
江市内のホテルで開かれ、  
地元をはじめ、東京や大阪  
から約二百六十人が参加し  
た。

県内の市町村、商工会議  
所関係者でつくる実行委員  
会、県、県商工会連合会が  
主催。イギリスのクライ  
オートベンソン証券会社の  
ピーター・タスカ氏が「企  
業家精神の回復と日本の元  
気の回復」をテーマに基調  
講演。タスカ氏は二十一世  
紀のビジネスについて、「大  
企業にとって厳しい時代が  
訪れる。一つの商品に集中  
的に取り組める中小企業の  
ほうが有利」などと話した。  
続いて、タスカ氏と下村  
澄・ニュービジネス協議会  
相談役、小松昭夫・小松電  
機産業社長によるパネルデ  
ィスカッションが行われ、